

Kashimura

BL-121

Bluetoothイヤホンマイク
USB-A取付

取扱説明書



も
く
じ

安全上のご注意	— 1	使用方法（はじめて使用する場合）	————— 6
警告	————— 2	主な Bluetooth 搭載の機種のパ어링方法	————— 7
注意	————— 3	使用方法	————— 8~10
各部の名称と働き	— 4	故障かな？と思ったら	————— 11
使用上のご注意	— 5		




※お買い上げありがとうございました。
※ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくご使用ください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

- ※ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ※ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- ※また注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

表示の説明

 危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される内容」を示しています。
 警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
 注意	この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

記号の説明







この記号は必ず実行していただく内容を示しています。











この記号はおこなってはいけない内容を示しています。

危険










	* 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。
	* 走行中での携帯・自動車電話機の使用は法律で禁止されていますので万が一電話をかける場合は安全な場所に停車してから携帯電話機の操作をおこなってください。
	* 本製品のご使用にあたっては各都道府県や各地域の条例に従ってください。
	* 航空機の運行に支障をきたすおそれがありますので、本製品は機内で使用しないでください。



警告

	* 本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。 (感電・火災・事故の原因となります。)
	* 熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。 (火災・事故の原因となります。)
	* 本製品はUSB 端子 5V 以外では使用しないでください。 (事故・故障の原因となります。)
	* 本製品を充電しながら耳に付けて使用しないでください。使用する際は必ず USB から本製品を外してください。 (事故やけがの原因となります。)
	* USB 端子の差し込みがゆるいときは使用しないでください。 (感電・ショート・発火の原因となります。)
	* 子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所では使用しないでください。 (事故やけがをするおそれがあります。)
	* 水につけたり、ぬらしたりしないでください。また湿気の多い所やぬれた手で使用しないでください。 (感電・ショート・発火の原因となります。)
	* 絶対に分解・修理・改造をしないでください。 (発火や異常動作によるけがの原因となります。)

注意

	* 窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光があたる場所やエアコンの吹出口などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。 (事故・故障の原因となります。)
	* 落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。 (感電・発火の原因となります。)
	* 自動車内で使用した場合、車種により車載電子機器に影響を与える場合があります。安全運転を損なうおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。 (事故・故障の原因となります。)
	* 調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。 (事故・故障の原因となります。)
	* イヤホンパッドをしっかり取り付けてください。イヤホンパッドなしで装着したり、イヤホンパッドがはずれて耳に残ると病気の原因となることがあります。
	* 装着中に気分が悪くなるなど異常を感じたときは直ちに使用を中止してください。
	* イヤホンマイクは音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多い所では音量を上げてしまいがちですが、イヤホンマイク使用中は呼びかけられても返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
	* 子供の手の届く所には保管しないでください。 (事故・けがの原因となります。)
	* 湿気の多い所には保管しないでください。 (絶縁劣化により感電することがあります。)

各部の名称と働き



【製品仕様】

Bluetooth仕様	Bluetooth Ver.5.3 (Class2 準拠)
送信周波数範囲	2.402GHz ~ 2.480GHz
対応プロファイル	HFP
マルチポイント (同時接続)	2台
無線距離	約 10m 以内
連続通話時間	最大 約 3 時間 ※
連続待受時間	最大 約 40 時間 (理論値) ※
充電時間	約 1.5 時間
電源供給 (内蔵電池)	リチウムイオンポリマー電池
動作環境	温度 0~35℃ (結露しないこと)
本体サイズ / 重量	19W×34H×51D mm / 15g
付属品	・耳掛けフック ・イヤープッド (S,M,L サイズ)

※動作時間は端末や使用環境によって異なります。

※ご案内する場合は携帯電話での通話についての確認結果です。連続使用時間、連続待受時間、マルチポイント機能などの動作を保証するものではありません。また、機器の仕様変更 (ソフトウェアの更新など) により適合情報が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

右耳で使用する場合



使用上のご注意

良好な通信のために

- *接続機器とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- *電気製品(AV機器・OA機器・電子レンジなど)から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- *無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
- *接続機器からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源OFFにすることをお勧めします。

内蔵電池について

- *電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
- *十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません。)
- *リチウムポリマー電池の特性上、高温での保管はお勧めできません。

使用する電波について

- *本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。
本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありません
が以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。



使用電波帯：2.4GHz
変調方式：FF-SS
与干渉距離：10m

- *病院内・電車内・航空機内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- *電子レンジ・ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- *自動ドア・火災報知器など
- *工場の製造ライン等で使用されている稼働体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
- *特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- *IEEE802.11b/g無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が発生するおそれがあります。この機器の使用周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている稼働体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運営されています。

使用方法 (初めて使用する場合)

【ペアリング (初期設定) をします】

* 次ページ「主な Bluetooth 搭載機種へのペアリング方法」も合わせてご確認ください。

- ① 本製品が電源 OFF (LED ランプが消灯) になっていることをご確認ください。
 - ② 本製品の電源ボタンを約 1 秒長押しすると、本製品の LED ランプが青点灯し、本製品が電源 ON となります。(イヤホンから音声「Power on」が聞こえます。)
本製品がペアリングモード (LED ランプが赤・青交互点滅の状態) になるまで待ちます。(イヤホンから音声「Pairing」が聞こえます。)
- * 電源 ON からペアリングモードになるまで、LED ランプが約 10 秒間ほど青点滅 (約 5 秒に 1 回) する場合があります。
- * 本製品の電池が少ない場合 (LED ランプが赤点滅) は、先に本製品を充電してください。
- ③ 使用する携帯電話機の Bluetooth 設定画面で、ペアリング可能な機器を検索します。
 - * 検索方法は、携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。
 - ④ 検索画面に「BL-121」と表示されますので表示された番号を選択してください。
 - ⑤ 選択した後は携帯電話機の指示に従い操作をしてください。認証のために携帯電話機によりパスキーの入力が必要な場合があります。
パスキーを要求された場合はゼロ4つ「0000」を入力してください。
接続する種類を要求された場合は「ハンズフリー」を選択してください。
「ヘッドセット」を選択した場合は機能が正常に動作しない場合があります。
- * パスキーという表記名は携帯電話機の機種により異なりますので詳しくは携帯電話機の取扱説明書を参照してください。
- ⑥ 本製品の電源ランプが青色点滅 (約 5 秒に 1 回) になったら完了です。(イヤホンから音声「Connected」が聞こえます。)
- * ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合はもう一度はじめからやり直してください。
- * Android 端末と本製品を接続中に、端末側での音楽再生ができない場合は、「Bluetooth 設定画面 ▶ BL-121 ▶ メディアの音声」を OFF にしてください。
- * 端末によっては、本製品を接続中に、端末側での音楽再生ができない場合があります。



【2台目のペアリング方法について】

- ① 1 台目の携帯電話との接続が終了したら本製品の電源を OFF にし、携帯電話機の Bluetooth 機能設定を OFF にします。
 - ② 2 台目の携帯電話と本製品をペアリング (初期設定) し接続します。
 - ③ 2 台目と本製品はそのまま 1 台目の携帯電話機の Bluetooth 機能設定を ON にします。
 - ④ 1 台目の携帯電話機の Bluetooth 機能設定画面で、「BL-121」と表示された番号を選択して接続することができます。
- * 1 台目の携帯電話機との接続が上手くできない場合は、再度ペアリング (初期設定) し直し、接続してください。

【充電について】 (充電中は絶対に耳に付けて使用しないでください。)

本製品の USB-A コネクタを、充電器などの USB-A 充電ポートへ接続します。

* 本製品の LED ランプが赤点灯し、充電が開始されます。

* 本製品の LED ランプが消灯すると、充電完了です。


(充電時間目安: 電池切れ状態から約 1.5 時間)



【電池切れについて】

本製品の電池が少なくなると、イヤホンから音声「Battery low」が一定間隔で流れ、本製品の LED ランプが赤点滅します。電池切れになった場合は、本製品を充電してください。 6

主な Bluetooth 搭載端末のペアリング方法

端末	iOS iPhone/iPod/iPad	Android スマートフォン/タブレット	その他
ペアリング 設定 方法	設定 ▼ Bluetooth ▼ 「オン」にする ▼ 「BL-121」 を選択 ▼ 接続完了	設定 ▼ 接続/接続済みの端末 ▼ Bluetooth「オン」にする ▼ 「BL-121」 を選択 ▼ 接続完了	

下の URL からもご確認いただけます。

<https://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html>

使用方法

※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【電源をONにする】

本製品の電源ボタンを約1秒長押しすると、本製品のLEDランプが青点灯して電源ONします。(イヤホンから音声「Power on」が聞こえます。)

※既にペアリング(初期設定)した場合は、ペアリング情報が各機器に残っていますので、本製品をONにした数秒後に携帯電話機と自動的に接続しそのまま使える状態になります。(イヤホンから音声「Connected」が聞こえます。)

※本製品と携帯電話機の接続状況については携帯電話機で確認してください。接続状況の確認方法については携帯電話機の取扱説明書を参照してください。

※携帯電話機が接続しない場合は携帯電話機で接続操作をしてください。

※携帯電話機で再度接続操作をしても接続に失敗する場合は、一度ペアリング解除した後、ペアリングからやり直してください。

※本製品を充電していない状態で操作してください。



【電源をOFFにする】

本製品の電源ボタンを約5秒長押しすると、本製品のLEDランプが赤点灯後に消灯し、本製品を電源OFFします。

(イヤホンから音声「Power off」が聞こえます。)

※本製品が電源OFF状態の時は、本製品のLEDランプは消灯したままとなります。

【電話をかける】

本製品からの発信はできませんので、携帯電話機から発信してください。相手が電話に出たら音声の出力設定が自動でイヤホンに切り替わります。

※音声の出力設定に関しては、携帯電話機の機種により異なりますので詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。

※自動で切り替わらない機種の場合は携帯電話機で切り替えてください。

※本製品での発信はリダイヤルのみです。本書の【リダイヤルする】をご確認ください。

【電話をうける】

イヤホンから着信音(または電子音)が聞こえたら、本製品の電源ボタンを1回押すと、通話開始します。

※携帯電話機の機種/設定によっては上記と異なる場合があります。

※着信中にイヤホンから電子音が聞こえない場合は携帯電話機のマナーモードを解除するなど、携帯電話機から着信音が鳴るようにしてください。

※本製品を充電器などのUSB-A充電ポートに挿している場合は、本製品をUSB-A充電ポートから抜くと自動的に通話開始します。



【電話をきる】

通話中に本製品の電源ボタンを1回押すと、通話を終了します。

【電話を拒否する】

着信中に本製品の電源ボタンを約1秒長押しすると、着信拒否します。(イヤホンから電子音が聞こえます。)

※電源ボタンを長く押し続けると、本製品が電源OFFとなる場合があります。

※携帯電話機の機種によっては、着信拒否後にSiri等が起動する場合があります。

約1秒長押し



使用方法

※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【音量を調節する】

音量を大きくする場合は+音量ボタン、音量を小さくする場合は-音量ボタンをそれぞれ押し調節してください。

*携帯電話機によっては、画面上の音量表示が最小まで下がらない場合があります。



【リダイヤルする】

本製品の電源ボタンを2回連続で押すと、リダイヤルします。

*2台の携帯電話機を使用している場合は、どちらか1台のみの対応となります。

どちらの携帯電話機のリダイヤルになるかは、2台の機器の組み合わせや、接続、ペアリングの順序により異なりますので、ご利用前にご確認ください。

*携帯電話機により連続してリダイヤルができない場合があります。

リダイヤル機能が働かなくなった場合は時間を置いてから再度リダイヤルをしてください。



【マルチポイント※携帯電話の2台使用】

通話中にもう1台(2台目)の携帯電話機に電話がかかってきた場合、本製品の電源ボタンを1回押すと、2台目での通話を開始します。

1台目通話中に、2台目と通話する。

【携帯電話機 1台目】

1

通話を継続

電源ボタンを1回押す



【携帯電話機 2台目】

2

電話機で
通話を開始

*携帯電話機によっては、2台目の着信音がイヤホンではなく携帯電話機から鳴る場合があります。

*2台目の通話開始時に音声聞こえない場合は、2台目の携帯電話機で音声出力先を切り替えてください。

【携帯電話機で本製品の電池残量を表示する】

本製品と携帯電話機をペアリングすると、携帯電話機の画面に本製品の電池残量が表示されます。

*あくまで目安ですので、電池残量が少なくなってきたら早めに充電してください。

*携帯電話機の機種やOSバージョンによっては表示されない場合があります。



約100%残

約50%残

もうすぐ電池切れ

使用方法

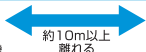
※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【自動電源OFF機能】

以下の条件を満たすと本製品の自動電源OFF機能が働き、本製品の電源が一定時間後にOFFになります。

(イヤホンから音声「Power off」が聞こえます。)

本製品と携帯電話機の通信距離が約10m以上離れ、通信が途切れた場合(約5分後にOFF)



携帯電話機のBluetooth電源をOFFにした場合(約5分後にOFF)



本製品と携帯電話機をペアリング設定(接続)していない場合(約5分後にOFF)



- * 使用環境、携帯電話機の機種によっては、自動電源OFFになる時間が異なる場合があります。
- * 一部の携帯電話機では、待受中に自動電源OFF機能が働く場合があります。
- * 本製品から長時間離れて本製品が自動電源OFFをした後は、本製品の電源ボタンを約1秒長押しして電源ONをして下さい。(本製品を充電していない状態で操作してください。)

【音声アシスタント機能を使う】

待受中に本製品の電源ボタンを約1秒長押しすると、携帯電話機の音声アシスタント機能(Siriなど)が起動します。

- * iPhoneは4s以降のみ対応。
- * 携帯電話機の機種によっては使えない場合があります。
- * 電源ボタンを長く押し続けると、本製品が電源OFFとなる場合があります。

約1秒長押し



【ANC(アクティブノイズキャンセリング)機能】

本製品の電源ボタンを4回連続で押すと、本製品のANC機能のON/OFFが切り替わります。

(イヤホンから音声「ANC on」または「ANC off」が聞こえます。)

* ANC機能:

本製品に外向きに設置されたマイクが周囲の騒音を集音し、騒音と逆位相のアンチノイズ音をイヤホンへ出力する事で、耳に聞こえる騒音を抑えます。

4回押し



故障かな？と思ったら

症 状	考えられる原因	処 置
電源が ON にならない。	電源ONの動作をおこなってもLEDが点灯しない場合は、バッテリーの残量が不足している。	本製品を充電してください。
	LEDが青点滅している。	LEDが青点滅している状態は電源ONの状態です。
ペアリングができない。	ペアリングモードになっていない。	電源 OFF 状態から電源ボタンを約1秒長押しで電源 ON し、約10秒後にペアリングモード(LEDランプが赤青交互点滅)となります。
	長時間、LED が赤青交互点滅している。	正常にペアリングをおこなう状態になっていない可能性があります。設定を一度中止し電源 OFF にして改めてペアリングしてください。
通話音量が小さい。	音量レベルが小さくなっている。	ボリュームを上げてください。
通話ができない。	ペアリングが完了されない。	ペアリングをしてください。
	携帯電話機の設定がイヤホン設定になっていない。	携帯電話機の設定を変更してください。
	着信時の操作が早い。	イヤホンから着信音がしてから電源ボタンを押してください。
	携帯電話機で発信してからイヤホンの切替えをしていない。	携帯電話機で発信後、イヤホンの切替えをしてください。
	携帯電話機から 10m 以上離れ、ペアリングが解除になっている。	携帯電話機から 10m 以内の範囲に入り携帯電話機で本製品との接続操作をしてください。
携帯電話機から着信音が鳴らない。	接続時に着信音が出ない設定になる携帯電話機があります。	携帯電話機の取扱説明書を参考に設定を変更してください。
途中で通話が切れる。	鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。	場所を移動して使用してください。
ノイズ音や音切れがする。	無線 LAN、街中の電波干渉、携帯電話機を入れるポケットとは反対側の耳にヘッドセットを装着している時に発生する場合があります。	無線 LAN や Wi-Fi 接続のパソコンから離れていただくか、お体から携帯電話機を離してください。
携帯電話との接続が不安定になっている。	携帯電話機の Wi-Fi の設定を ON にしている時に発生する場合があります。	携帯電話機の Wi-Fi の設定を OFF にしてください。
使用中に音声「Battery low」が流れる。	バッテリーの残量が不足している。	本製品を充電してください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止してください。